

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100377		
法人名	社会福祉法人賛育会		
事業所名	グループホームさんいくの家		
所在地	長野県長野市豊野町豊野667番地9		
自己評価作成日	平成 27年 9月 18日	評価結果市町村受理日	平成 27年 11月 2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaizokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kani=true&amp;ligvosyoCd=2090100377-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaizokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kani=true&amp;ligvosyoCd=2090100377-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 27年 10月 7日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームさんいくの家は平成23年4月に長野市豊野町に開設され、今年で5年目を迎えた。場所は豊野中学校の校庭に隣接し、校庭の桜やさんいくの家の畑、近くの山々等から四季の移ろいを感じる事が出来る。近隣にはショッピングセンターや美容院、病院があり、可能な限り社会とのつながりを大切にするために足を運んでいる。ボランティアの受け入れも積極的に実施しており、外出ボランティアに依頼して月1回の外出や、奉仕グループによるお話しボランティア、学生ボランティア等がさんいくの家の運営に協力してくださっている。また住民自治協議会や地域包括支援センター、ボランティアと共同で「オレンジカフェ」を毎月第4木曜日の午前中に開催し、地域の認知症の方やそのご家族等に足を運んで頂く事で、可能な限り地域で暮らし続ける事が出来るよう支援している。入居者が「町の住人」として、地域との関係を維持できるよう、今後も工夫し続けたいと考えている。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

理念である「私たちの『家』は一人ひとりが町の住民として暮らす場です。さまざまな人生を歩んできた方が日々感じる『喜怒哀楽』とともにわかち合いながら、その人の『生活する』力を大切にします。」を目指してケアを積み重ね、着々と地域に根づき、地区役員、ボランティア等地域の多くの方の協力を得ている。訪問調査時、利用者が割烹着を着て食事の準備をしながら生き活きた表情で出迎えてくれた。ある職員は「利用者様一人ひとりとても愛おしく思う」と話してくれた。ホームにはそれぞれの暮らしがあり、利用者、家族、職員お互いのつながりが強いという印象を受けた。また、職員が利用者の暮らしがより良いものとなるよう利用者や家族の要望を受けとめ真摯に対応しており、管理者と職員のチームワークも良く、ホームの運営やサービスの状況をしっかりと把握・分析し日々の支援に取り組んでいる。職員が専門職としての経験を活かし認知症の知識や支援についての啓蒙と相互支援のための地域づくりに尽力するなど、地域密着型サービスの役割をしっかりと果たしているホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		